Creative Enzymes®

ネイティブリゾプス属グルコアミラーゼ

Cat. No. DIA-190

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	グルカン1,4-アルファ-グルコシダーゼは、小腸のブラシボーダーに位置する酵素で、系統名は4-アルファ-D-グルカン・グルコヒドロラーゼです。この酵素は、次の化学反□を触媒します：非還元末端から鎖の末端にある(1->4)結合のアルファ-D-グルコース残基を順次加水分解し、ベータ-D-グルコースを放出します。酵素のほとんどの形態は、次の結合が1,4である場合、1,6-アルファ-D-グリコシド結合を迅速に加水分解することができます。
用途	この酵素は、炭水化物の構造調□や、臨床分析において関連酵素と結合した際のα-アミラーゼの酵素的測定に役立ちます。
別名	EC 3.2.1.3; グルコアミラーゼ; アミログルコシダーゼ; ガンマアミラーゼ; リソソームα-グルコシダーゼ; 酸性マルターゼ; エキソ-1,4-α-グルコシダーゼ; グルコースアミラーゼ; ガンマ-1,4-グルカングルコヒドロラーゼ; 酸性マルターゼ; 1,4-α-D-グルカングルコヒドロラーゼ

製品情報

由来	リゾプス属
外□	白色の非晶質粉末（塩不使用）、凍結乾燥された
形態	フリーズドライパウダー
***EC*番号**	EC 3.2.1.3
***CAS*登□番号**	9032-08-0
分子量	approx. 70 kDa
活性	グレードI 30U/mg-固体以上
***pH*安定性**	pH 4.0-8.5 (25°C, 20時間)
最適pH	4.5-5.0
熱安定性	45°C未□（pH 5.5、10分）
最適温度	60°C
ミカエリス定数	11±1.1×10⁻⁴M（マルトース）、3.6±0.51×10⁻⁴M（マルトトリオース）、2.5±0.33×10⁻⁴M（マルトテトラオース）、1.6±0.02×10⁻⁴M（マルトペンタオース）
特異性	この酵素は、可溶性デンプン、アミロペクチン、グリコーゲン、αまたはβ-リミットデキストリン、アミロース、マルトオリゴ糖、そしてパノースを完全に加水分解します。

保管・発送情報

安定性	-20°Cで少なくとも6ヶ月間安定しています